〈中学校三年生〉

|  |
| --- |
| 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項  **慣用句の意味を理解し、文脈の中で適切に使おう**  　　　　　　　　　　　年　　　組　　　番　名前 |

一　次の各文では、（　　）の中の１から４までのうち、どれが最も適切ですか。それぞれ一つ選び番号を〇で囲みなさい。

①　会長候補として、白羽の矢が（１　立つ　　２　さる　　３　飛ぶ　　４　向かう）。

②　「簡単な仕事だろう。」と、を（１　結んで　　２　つんで　　３　見込んで　　４　くくって）いた。

③　彼はなので、一度決めたら（１　弓　　２　てこ　　３　棒　　４　岩）でも動かない。

④　私は、姉が無事だと聞いて、（１　腕　　２　腹　　３　頭　　４　胸）をなで下ろした。

⑤　いそがしい兄は、休みの日にのびのびと羽を（１　並べる　　２　たたむ　　３　のばす

４　かわす）。

⑥　彼は（１　水気　　２　せき　　３　紙　　４　くう）を切ったように話し始めた。

⑦　意見の折り合いを（１　たてる　　２　かける　　３　つける　　４　とめる）。

⑧　毎日の仕事に精を（１　表す　　２　満たす　　３　出す　　４　足す）。

二　北山さんと南川さんが【会話文】のように話しています。【会話文】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【会話文】

北山さん　　南川さん、先週のテニスの大会で優勝したんですって。おめでとう。

　　南川さんの努力が実を結んで、私もうれしいわ。

南川さん　　私は、枝に実を結んでないわよ。

北山さん　　実際に何かに実を結ぶことじゃないよ。

**問** 北山さんと南川さんの会話の中で、「実を結ぶ」について、北山さんと南川さんが言っている意味の違いがわかるように説明しなさい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

答えと解説〈中学校三年生〉

|  |
| --- |
| 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項  **慣用句の意味を理解し、文脈の中で適切に使おう**  　　　　　　　　　　　年　　　組　　　番　名前 |

一　次の各文では、（　　）の中の１から４までのうち、どれが最も適切ですか。それぞれ一つ選び番号を〇で囲みなさい。

①　会長候補として、白羽の矢が（１　立つ　　２　さる　　３　飛ぶ　　４　向かう）。

②　「簡単な仕事だろう。」と、を（１　結んで　　２　つんで　　３　見込んで　　４　くくって）いた。

④　彼はなので、一度決めたら（１　弓　　２　てこ　　３　棒　　４　岩）でも動かない。

⑤　私は、姉が無事だと聞いて、（１　腕　　２　腹　　３　頭　　４　胸）をなで下ろした。

⑥　いそがしい兄は、休みの日にのびのびと羽を（１　並べる　　２　たたむ　　３　のばす

４　かわす）。

⑦　彼は（１　水気　　２　せき　　３　紙　　４　くう）を切ったように話し始めた。

⑧　意見の折り合いを（１　たてる　　２　かける　　３　つける　　４　とめる）。

⑨　毎日の仕事に精を（１　表す　　２　満たす　　３　出す　　４　足す）。

二　北山さんと南川さんが【会話文】のように話しています。【会話文】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【会話文】

北山さん　　南川さん、先週のテニスの大会で優勝したんですって。おめでとう。

　　南川さんの努力が実を結んで、私もうれしいわ。

南川さん　　私は、枝に実を結んでないわよ。

北山さん　　実際に何かに実を結ぶことじゃないよ。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **「植物に実がなる」という意味で、「実を結ぶ」をとらえている。** | **（例）北山さんは、「努力の結果があらわれる」という意味で使っているが、南川さんは、** |

**問**　北山さんと南川さんの会話の中で、「実を結ぶ」について、北山さんと南川さんが言っている意味の違いがわかるように説明しなさい。

◆解説◆

二つ以上の言葉が結びつき、もともとの言葉の意味とは別の意味をもつようになったものを「慣用句」と言います。

ここでは、もともとの意味の「植物に実がなる」ではなく、「努力の結果があらわれた」という慣用句として使われています。